※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」　（数研出版）						
副教材等	「ネクスト常用漢字」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、自分のものにしよう。

言葉には想像や心情を豊かにする働きがあります。さまざまな語句や表現の仕方を学び、場面に応じた表現で自分の考えを述べることで、他者や社会とより深いつながりが図れるようになりましょう。

深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げよう。

授業の中で、内容や構成、展開、描写の仕方を丁寧に押さえながら、文学的文章を深く理解するとともに、自分の考えを述べたり、他者の意見を聞いたりする中で、解釈の多様性に触れ、より深く作品を理解するよう努めましょう。

読書に親しみ、言葉を通して他者や社会とつながろう。

授業中の課題のみならず、自ら進んで読書に取り組みましょう。読書によってあなたの世界は無限に広がります。学校図書館も積極的に活用しましょう。また、自分が読んだ作品について友人と意見交換したり、創造的に考えを広げたりしながら、他者や社会とのつながりを深めましょう。

2　学習の到達目標

・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことができる。
・文章に深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げることができる。
・お互いの考えを共有し、解釈の多様性を踏まえた上で、より深く思考することができる。
・読書を通じて世界を広げ、思索を深めることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	昭和後期の小説 ［教材］ ナイン（井上ひさし）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：登場人物の心情と行動の関連性について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 振り返りシート
	文学的文章の創作 ［教材］ 物語のおわり（湊かなえ）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 書 ］：読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c：『物語のおわり』の中で『空の彼方』という小説がどのような機能を持っているかを踏まえ、学習課題に沿って『空の彼方』の結末を創作しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 『空の彼方』 つづき創作 定期考査	行動の観察 『空の彼方』 つづき創作 振り返りシート
2学期	詩歌 ［教材］ 斎藤茂吉、高浜虚子など	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 書 ］：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 鑑賞文 定期考査	行動の観察 鑑賞文 振り返りシート
	昭和前期の小説 ［教材］ 山月記	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 振り返りシート
	大正の小説 ［教材］ こころ（夏目漱石）	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 振り返りシート
	文学評論 ［教材］ 演技する「私」（安藤宏）	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：文中に登場する作品の語りの特徴を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3学期	平成の小説① ［教材］ 鍋セット（角田光代）	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、「大切にしているもの」について、学習課題に沿ってスピーチをしようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 スピーチ 定期考査	行動の観察 スピーチ 振り返りシート
	平成の小説② ［教材］ 無用の人（原田マハ）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：「無用の人」という題名の意味について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　　…　（　　２０　　）時間

・読むこと　　…　（　　５０　　）時間